

## 第19回 やつしろ・まち・ひと・しごと対策推進会議

### 議事要旨

日 時：令和5年10月17日（火） 10：00～12：00

場 所：八代市役所 302会議室

#### ■やつしろ・まち・ひと・しごと対策推進会議 委員（敬称略）

八代市	副市長	福島 誠治（会長）
八代市市政協力員協議会	会長	徳田 武治
八代商工会議所	副会頭	中山 英明（代理）
八代市商工会	事務局長	古田 洋二（代理）
八代地域農業協同組合	総合企画課課長	太田 一樹（代理）
八代森林組合	代表理事組合長	黒木 信夫
八代漁業協同組合	代表理事組合長	平田 正一
有限会社 神園交通	代表取締役	神園 久二子
メルシャン株式会社八代工場	工場長	藤田 康範
一般社団法人DMOやつしろ	事務局長	永田 浩基
熊本県県南広域本部	総務部長	猪原 英次
八代高等学校	校長	岩本 修一
八代市教育委員会	委員	早田 蛍
株式会社 熊本銀行八代支店	課長	外村 浩二（代理）
日本郵便株式会社 鏡郵便局	局長	樹本 有市
連合熊本県南地域協議会	副議長	田丸 勲
株式会社 エフエムやつしろ	代表取締役	吉住 一郎
八代市保育協会	会長	梅野 雄二

（欠席）

株式会社 肥後銀行八代市役所支店 支店長 山下 たまき

#### <配付資料>

会議次第、出席者名簿

資料1 第2期八代市まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和4年度効果検証（概要）

資料2 第2期八代市まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和4年度進捗状況について

資料3 デジタル田園都市国家構想交付金を活用した事業について

## 1. 開会

## 2. 会長挨拶

## 3. 議事

第2期 八代市まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果検証について

- ・資料1、2 説明（事務局）
- ・資料1は、重要目標達成指標及び重要業績評価指標（K P I）の進捗状況を総括したもの。
- ・あわせて、国立社会保障・人口問題研究所と本市人口ビジョンの将来展望人口及び国勢調査における総人口を比較し、本市の人口の推移や令和5年度以降の取組について整理。
- ・資料2は、総合戦略の重要目標達成指標及び重要業績評価指標（K P I）の取組状況や今後の方針を記載したもの。

### — 委員からの主な意見 —

- ・防災士の資格を取った方をどう活用するかも大変重要。防災士の人数だけではなく、地域での活用というところも考えていった方がいい。
- ・新たな交通サービスについて、いくら立派なサービスやシステムがあっても、乗り手のドライバーがいないと回らない。ドライバー不足、雇用のアプローチにも取り組んでいただきたい。
- ・スポーツ大会等の誘致に対する支援をぜひお願いしたい。
- ・ふるさと納税について、スーパーマンが居なくなった時にどうするのか、誰が担当してもそれなりの成績が残せるような仕組みや体制が構築されるといい。
- ・外国人の暮らしぶりを市報を使って啓蒙する等、受け入れる側の施策の拡充についてもぜひ検討いただきたい。
- ・不登校の問題と旧郡部の減少の問題がある。子どもの数が分散し、学びの多様化が進むといい。旧郡部への子どもたちの移住の促進を考えているか。
- ・八代市の教育をもうちょっと特化した教育へ変えていくべきではないか。特徴のある小・中学校を複数作り、子ども達が学びたい学校へ通えるようにしてはどうか。
- ・なぜ「子育てを希望する人の割合」の割合が高いのに、「住み続けたい」と思う市民の割合は低くなっているのか、データの的に興味がある。

## 4. 報告事項

デジタル田園都市国家構想交付金を活用した事業について

- ・資料3 説明（政策審議監）
- ・資料3は、デジタル田園都市国家構想の概要、本市におけるデジタル田園都市国家構想交付金を活用した令和5年度事業、令和5年度に新たに取り組む実証実験についてまとめたもの。

## 5. 閉会